

湯沢市のローカルでんき

小売電気事業者に登録

県内2例目、4月売電へ

湯沢市の新電力会社「ローカルでんき」(山内雄司社長)が、経済産業省資源エネルギー庁の小売電気事業者に登録

された。秋田市のLPガス販売・オノプロックスに続いて県内では2事業者目。登録は9日付。

電力小売り事業は昨年4月に全面自由化され、家庭が電気の購入先を自由に選べるようになった。ローカルでんきは、山内社長が経営する米穀・燃料販売の「山内儀助商店」が中心となって11月に設立し、小売電気事業者の登録申請をしていた。

現在は4月からの売電に向けて準備を進めている。登録を受け、山内社長は「一歩ずつ着実に進んでいる。3月ごろから営業を開始したい」と話した。

エネ庁によると、9日現在の登録小売電気事業者は同社を含め全国で379事業者となっている。

現在4月からの売電に向

(大石卓見)